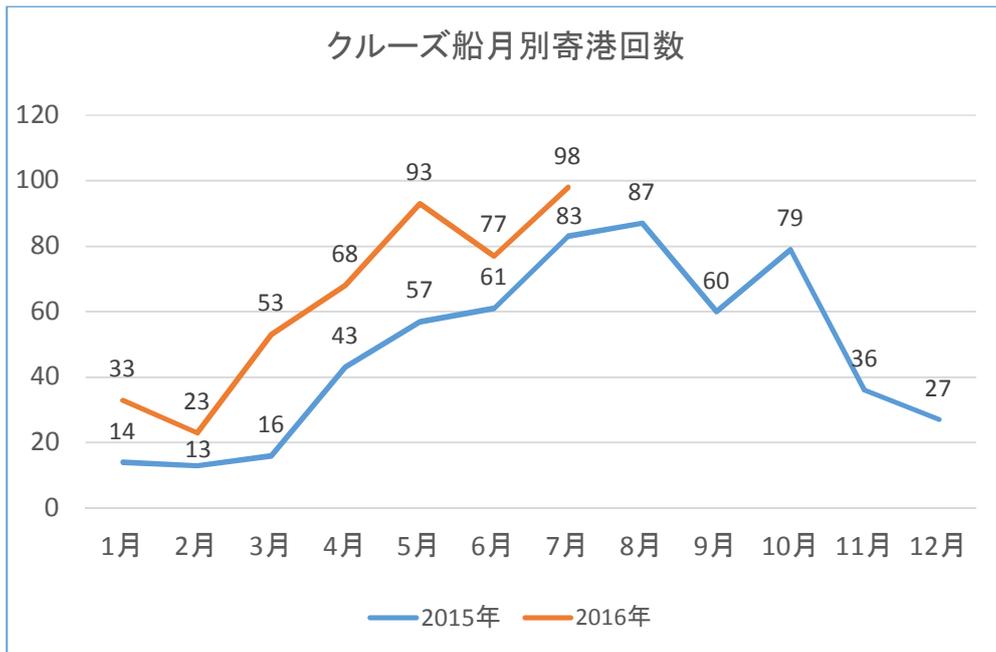


九州クルーズレポート (8月号)

○2016年(平成28年)九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数 [2016年7月までの速報値]

2016年7月のクルーズ船寄港回数は、98回（前年同期比 1.18倍）
2016年7月までのクルーズ船寄港回数は、445回（前年同期比 1.55倍）



(単位:回)

九州管内港湾におけるクルーズ船の寄港回数		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~7月合計	1~12月合計
2015年	外国船社	9	12	9	38	52	53	68	80	59	59	32	26	241	497
	日本船社	5	1	7	5	5	8	15	7	1	20	4	1	46	79
	計	14	13	16	43	57	61	83	87	60	79	36	27	287	576
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87						398	
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11						47	
	計	33	23	53	68	93	77	98						445	
前年同期比	外国船社	3.33	1.92	5.00	1.55	1.58	1.36	1.28						1.65	
	日本船社	0.60	0.00	1.14	1.80	2.20	0.63	0.73						1.02	
	計	2.36	1.77	3.31	1.58	1.63	1.26	1.18						1.55	

出典: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における7月までの寄港回数(計:445回)

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
博多	175	別府	13	細島	4	呼子	1	中津	1
長崎	100	宮之浦	12	西之表	4	三浦湾(対馬)	1	宮崎	1
鹿児島	52	下関	9	青方	4	島原	1	湾	1
佐世保	32	名瀬	6	北九州	3	福江	1	古仁屋漁港(奄美)	1
油津	14	八代	5	唐津	2	本渡	1	与論	1

< 九州クルーズトピックス > (7月)

■ 初寄港

7月 1日	オペーション・オブ・ザ・シーズ	(長崎港)	< 日本初 >
7月 5日	オペーション・オブ・ザ・シーズ	(博多港)	
7月 7日	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	(八代港)	< 震災後初 >
7月 8日	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	(下関港)	< 県内初 >
7月12日~13日	グローリー・シー	(下関港)	< 日本初 >
7月20日	オペーション・オブ・ザ・シーズ	(八代港)	

■ 発着クルーズ

7月18日発・7月22日着	ばしふいっく びいなす	(別府港)
7月25日発・7月30日着	コスタ・ビクトリア	(博多港)
7月30日発・8月 4日着	コスタ・ビクトリア	(博多港)

アジア最大級のクルーズ客船
「オペーション・オブ・ザ・シーズ」が
九州の長崎港、博多港、八代港へ初寄港しました。
長崎港への寄港は、日本国内での初寄港です。



オペーション・オブ・ザ・シーズ(長崎港)

「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」が
下関港へ初寄港しました。
7万トンのクルーズ船の寄港は、山口県内初です。



レジェンド・オブ・ザ・シーズ(下関港)

大型クルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」が
熊本地震後、八代港へ初寄港しました。



クァンタム・オブ・ザ・シーズ(八代港)

「グローリー・シー」が
改装後、初航海で下関港へ寄港しました。
下関港への寄港は、日本国内での初寄港です。



グローリー・シー(下関港)

(参考)

出典:「クルーズシップ・コレクション 2016・2017」、港湾管理者HP等

オペーション・オブ・ザ・シーズ	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	グローリー・シー
総トン数: 167,800トン	総トン数: 168,666トン	総トン数: 69,130トン	総トン数: 25,494トン
全長: 348.00m	全長: 347.08m	全長: 264.00m	全長: 180.40m
初就航: 2016年4月	初就航: 2014年11月	初就航: 1995年5月	初就航: 2016年7月※
乗客定員: 4,180人	乗客定員: 4,180人	乗客定員: 1,804人	乗客定員(最大): 1,300人
コスタ・ビクトリア	ばしふいっく びいなす		※改装後、初航海
総トン数: 75,166トン	総トン数: 26,594トン		
全長: 252.91m	全長: 183.40m		
初就航: 1996年7月	初就航: 1998年4月		
乗客定員: 1,928人	乗客定員: 476人		